

財務諸表参考資料

1 連結の対象範囲(普通会計、特別会計等、関係団体の連結)

- ・普通会計(一般会計、診療所事業特別会計、自家用有償バス事業特別会計、公共用地先行取得事業特別会計)
- ・特別会計等(水道事業会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、介護保険事業特別会計、公設地方卸売市場事業特別会計、温泉事業特別会計、銅山観光事業特別会計、下水道事業特別会計)
- ・関係団体(栃木県後期高齢者医療広域連合、日光市土地開発公社、一般財団法人日光市農業公社、社会福祉法人日光市社会福祉協議会、公益社団法人日光市シルバーパートナーセンター、一般財団法人日光市公共施設振興公社、公益財団法人小杉放菴記念日光美術館、鬼怒川・川治温泉観光開発株式会社、株式会社オアシス今市)

2 財務諸表の情報

・貸借対照表

サービスを提供するために保有している財産(資産)と、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを総括的に対照表示した一覧表

・行政コスト計算書

4月1日から翌年の3月31までの1年間の行政活動のうち、福祉活動やごみ処理など資産形成に結びつかない行政経費(コスト)と、その行政サービスの直接の対価として得られた財源を対比させた計算書

・純資産変動計算書

貸借対照表の「純資産の部」に計上されている数値が、一回計期間でどのように変動したかを表している計算書

・資金収支計算書

歳計現金(=資金)の出入りの情報を性質の異なる3区分(活動)に分けて表示した計算書で、どのような活動に資金が必要とされ、その資金をどのように賄ったかを表している